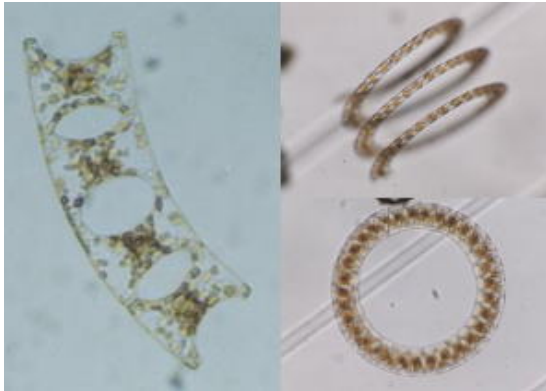
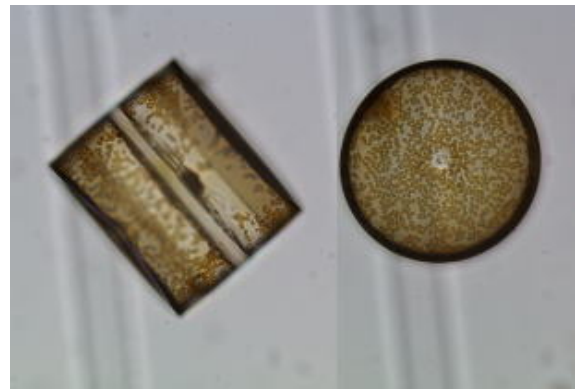


香川の珪藻類



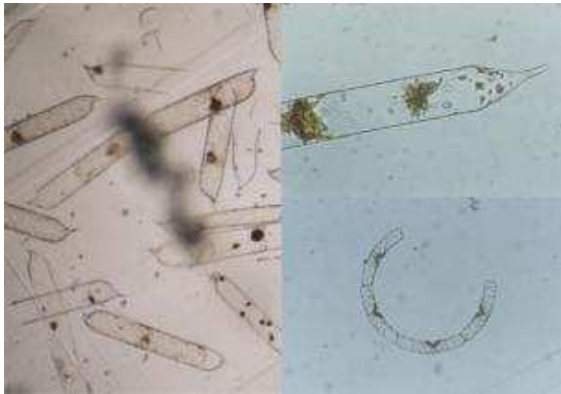
ユーカンピア ソディアクス **最重要**

細胞は扁平で、ローマ字の「H」形。螺旋状(バネ状)群体をつくる。冬季に増殖し、ノリの色落ちを引き起こす。細胞の大きさは13~100 μm 。



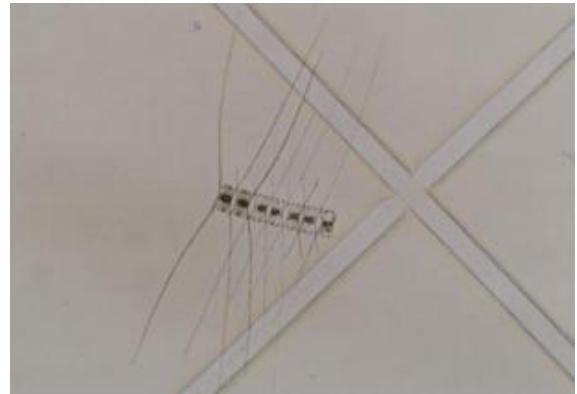
コスキノディスクス ワイレーシー **最重要**

細胞は円筒形で「太鼓」の様な形。群体はつukらない。秋~冬季に増殖し、ノリの色落ちを引き起こす。細胞の直径は160~350 μm と大型。



リゾソレニア属の種(3種) **重要**

本種に属する種の細胞は円筒形で両端が細く尖る。群体をつくる種が多い。有明海で大規模な色落ち被害を起こした。周年観察される。細胞の直径は5~60 μm 。



キートケロス属の種 **重要**

本種に属する種の細胞は円筒形又は扁平で、四隅から長い刺が伸びる。直線状又はバネ状の群体をつくる。他県で色落ち被害を起こした。細胞の直径は6~50 μm 。



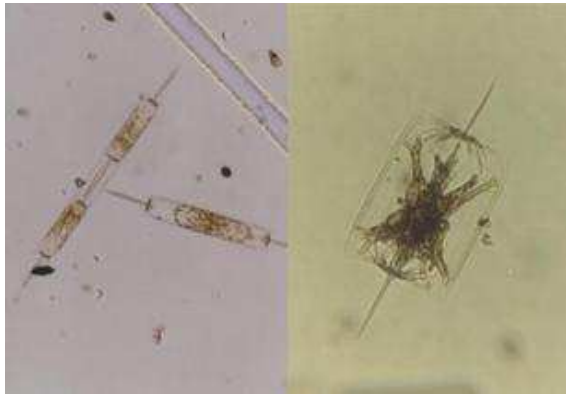
タラシオシラ属の種(2種) **重要**

本種に属する種の細胞は太鼓形で、糸でつながった様な群体又は寒天質に多くの細胞が包まれた群体をつくるものが多い。過去に本県で色落ち被害を起こした。細胞の直径は4~150 μm 。



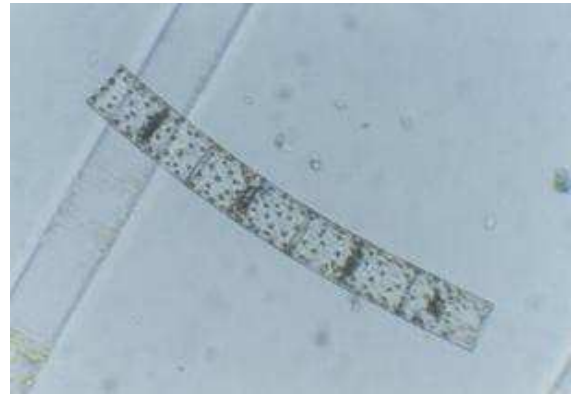
スケルトネマ コスタータム

小型で丸みを帯びた円筒形の細胞が多数つながり、長い群体をつくる。周年みられ春と秋に赤潮を形成することがある。細胞の直径は6~22 μm 。



ディティルム属の種(2種)

本種に属する種の細胞は三角柱または四角柱の形。観察時は長方形に見える。細胞の両端に針状の刺がある。単体または2連鎖の群体。細胞の幅は25~100 μ m。



グイナルディア属の種

本種に属する種の細胞は円筒形。少し湾曲した群体をつくるが、単独か短い群体が多い。細胞の直径は25~90 μ m。



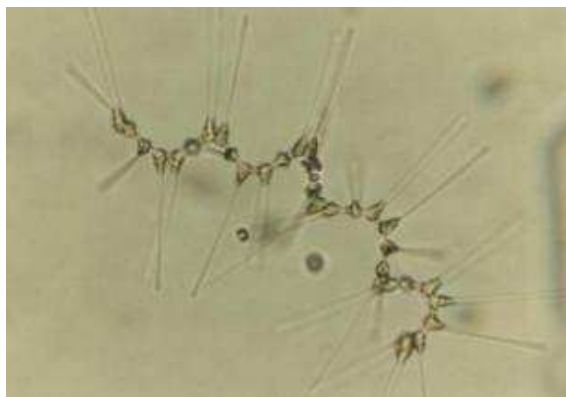
プレウロシグマ属の種

本種に属する種の細胞は「唇」の様な形で、両端が反対の方向に曲がる。観察しているとゆっくり動くことがある。細胞の長さは90~360 μ m。



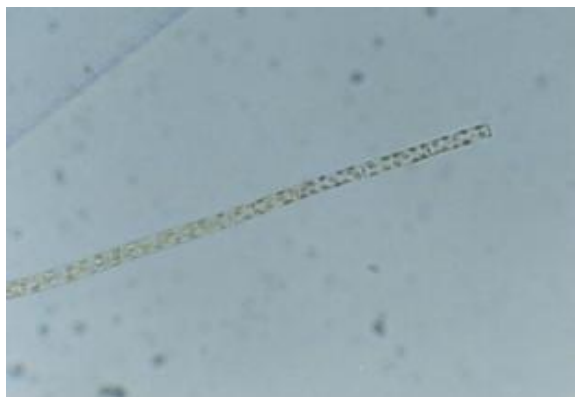
ステファノピキシス属の種

本種に属する種は「太鼓」の様な細胞が直線的につながり長い群体をつくる。細胞の直径は19~156 μ m。



アステリオネラ グラシアリス

細胞は三角形で1本の長い刺をもつ。螺旋状の群体をつくる。細胞の幅は8~12 μ m。



レプトシリンダラス属の種

本種に属する種は細長い円筒形の細胞が直線的につながり長い群体をつくる。細胞の直径は6~12 μ m。